

## VITA VM LC OPAQUE PASTE und VM LC GINGIVA OPAQUE PASTE

加工された日付: 12.08.2019

製品コード: 218

ページ 1 の 10

## 1 化学品及び会社情報

## 製品識別名

VITA VM LC OPAQUE PASTE und VM LC GINGIVA OPAQUE PASTE

物質または混合物の従来から確認された用途、および使用を差し控えるようにアドバイスする用途

## 用途

実験試薬として使用

## 安全データシート作成者の詳細

会社名称:	VITA Zahnfabrik H.Rauter GmbH & Co.KG	
郵便私書箱:	1338 79704 Bad Säckingen	
電話番号:	+49(0)7761-562-0	F A X 番号: +49(0)7761-562-299
電子メール:	inffo@vita-zahnfabrik.com	
インターネット:	www.vita-zahnfabrik.com	

警察署・消防署への非常通話番号: +49-(0)761-19240

## 詳しい情報

medical device

## 2 危険有害性の要約

## 物質または混合物の分類

## EC 規制 No. 1272/2008

危険有害性カテゴリー:

皮膚腐食性/刺激性: 皮膚刺激 2

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 眼の刺激. 2

呼吸器感作性または皮膚感作性: 皮膚感作性 1

水生環境有害性: 水生環境慢性有毒性 3

危険有害性情報:

皮膚刺激。

強い眼刺激。

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

長期継続的影響によって水生生物に有害。

## ラベル要素

## EC 規制 No. 1272/2008

## ラベルに表示されなければならない有害成分

2-hydroxyethyl methacrylate

7,7,9-Trimethyl-4,13-dioxo-3,14-dioxa-5,12-diaza-hexadecan-1,16-diol-dimethacrylat (mixture off isomers)

2-dimethylaminoethyl methacrylate

Diphenyl(2,4,6-trimethylbenzoyl)phosphine oxide

注意喚起語: 注意

**VITA VM LC OPAQUE PASTE und VM LC GINGIVA OPAQUE PASTE**

加工された日付: 12.08.2019

製品コード: 218

ページ 2 の 10

危険有害絵文字:



危険有害性情報

- H315 皮膚刺激。
- H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
- H319 強い眼刺激。
- H412 長期継続的影響によって水生生物に有害。

危険の予防

- P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P302+P352 皮膚に付着した場合: 多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。
- P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

他の危険有害性

情報は何もない。

**3 組成及び成分情報**

混合物

危険有害成分

CAS番号	化学名	数量
	GHS 分類	
72869-86-4	7,7,9-Trimethyl-4,13-dioxo-3,14-dioxo-5,12-diaza-hexadecan-1,16-diol-dimethacrylat (mixture off isomers)	15 - < 20 %
	Skin Sens. 1B, Aquatic Chronic 3; H317 H412	
94108-97-1	Ditrimethylolpropane Tetraacrylate	5 - < 10 %
	Eye Irrit. 2, Aquatic Chronic 2; H319 H411	
2867-47-2	2-dimethylaminoethyl methacrylate	5 - < 10 %
	Acute Tox. 4, Acute Tox. 4, Skin Irrit. 2, Eye Irrit. 2, Skin Sens. 1; H312 H302 H315 H319 H317	
10373-78-1	Camphorquinone	1 - < 5 %
	Skin Irrit. 2, Eye Irrit. 2, STOT SE 3; H315 H319 H335	
75980-60-8	Diphenyl(2,4,6-trimethylbenzoyl)phosphine oxide	1 - < 5 %
	Repr. 2, Skin Sens. 1, Aquatic Chronic 2; H361ff H317 H411	
79-41-4	Methacrylsäure	< 1 %
	Acute Tox. 3, Acute Tox. 4, Acute Tox. 4, Skin Corr. 1A, STOT SE 3; H311 H332 H302 H314 H335	

HおよびEUH条項の表記: 16章を参照すること。

## VITA VM LC OPAQUE PASTE und VM LC GINGIVA OPAQUE PASTE

加工された日付: 12.08.2019

製品コード: 218

ページ 3 の 10

## 4 応急措置

必要な応急手当の記述**吸い込んだ後に**

新鮮な空気を入れること。疑わしい場合は必ず、または、症状が現れている場合は、医師に相談すること。

**皮膚に付着した後に**

皮膚に触れた場合、直ちに多量の水 かつ せっけんで洗い流すこと。汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。医師の処置を必要とする。

**目に付着した後に**

眼に触れたときは、瞼を開けた状態で、長時間、眼を水で洗浄し、直ちに眼科医の診察を受けること。

**葛下後**

直ちに口をすすぎ、たくさんの水を飲むこと。

最も重要な症状および作用、急性および後発性

情報は何もない。

緊急治療および特別処置が必要な兆候

症状に応じて処置すること。

## 5 火災時の措置

**消火剤****適切な消火剤**

消火対策を、周辺地域に適合するよう調整すること。

**物質または混合物特有の危険有害性**

発火性ではない。

**消防士のための事前注意事項**

自給式呼吸器具及び化学防護服を着用すること。全身防護服。

**追加の指摘**

ガス/蒸気/霧は、水を霧状に噴射して沈降させること。汚染された消火用水は、分別して回収すること。排水管や自然水系に流入させないこと。

## 6 漏出時の措置

**人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置**

十分に換気をすること。ガス/煙/蒸気/エアロゾルを吸い込まないこと。皮膚、眼、衣服との接触を避けること。個人用の保護具を使用すること。

**環境に対する予防措置**

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。

**封じ込めおよび浄化方法と機材**

機械で拾い上げること。その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

**他のセクションを参照**

安全取扱い: 参照箇所 節 7

個人用保護具: 参照箇所 節 8

廃棄物処理: 参照箇所 節 13

## VITA VM LC OPAQUE PASTE und VM LC GINGIVA OPAQUE PASTE

加工された日付: 12.08.2019

製品コード: 218

ページ 4 の 10

## 7 取扱い及び保管上の注意

## 安全な取扱いのための予防措置

## 安全取り扱い注意事項

特別な予防措置は必要ではない。

## 火災および爆発防護に関するアドバイス

特別な防火対策は、必要ではない。

## 配合禁忌等、安全な保管条件

## 倉庫と容器の需要

容器は、密閉した状態を保つこと。

## 共同貯蔵に関する注意事項

特別な予防措置は必要ではない。

## 8 ばく露防止及び保護措置

## 管理パラメーター

## 物質の許容濃度（日本産業衛生学会）

CAS番号	物質名	ppm	mg/m <sup>3</sup>	繊維/ml	範囲	起源
79-41-4	メタクリル酸; Methacrylic acid	2	7		許容濃度	

## 曝露防止



## 保護・衛生対策

汚れが付着し、濡れた衣服は、直ちに脱衣すること。皮膚を保護するための計画を作成し、遵守すること！

休憩前や就業後は、手と顔を念入りに洗うこと、必要であればシャワーを浴びること。職場では、飲食、喫煙、鼻をかむことはしないこと。

## 眼/顔面用の保護具

適切な眼の保護: ゴーグル。

## 手の保護具

化学物質を取り扱う際には、4桁の検査番号を含むCE表示のついた化学物質用保護手袋に限り、着用しなければならない。化学物質用保護手袋は、職場で扱う危険物質の濃度や量に応じて、適したものを選ばなければならない。前述した保護手袋を特別な用途に使用する場合、手袋の製造者に、化学物質耐性について確認することが望ましい。推奨される手袋製品 KCL DermatriIP NBR (ニトリルゴム) 破過時間 (最大着用時間) 480 min

## 皮膚の保護

防護衣の使用。

## 呼吸器の保護

高濃度の箇所では、十分な換気と局所排気を行うこと。職場の技術上の換気

**VITA VM LC OPAQUE PASTE und VM LC GINGIVA OPAQUE PASTE**

加工された日付: 12.08.2019

製品コード: 218

ページ 5 の 10

**9 物理的及び化学的性質**

**基礎物理および化学特性の情報**

物質の状態:

色:

pH値:

確定されていない

**状態の変化**

融点:

確定されていない

沸点, 初留点及び沸騰範囲:

?

引火点:

151 °C

**引火性**

固体:

確定されていない

ガス:

非該当

**爆発特性**

その製品は、(で) ない: 爆発の危険がある。

爆発下限:

確定されていない

爆発上限:

確定されていない

**自然発火温度**

固体:

確定されていない

ガス:

非該当

分解温度:

確定されていない

**酸化特性**

燃焼を促進しない。

蒸気圧:

<=1100 hPa

(で 50 °C)

密度:

確定されていない

水溶性:

いいえ

**溶媒に対する溶解性**

確定されていない

水分係数:

確定されていない

蒸気密度:

確定されていない

蒸発速度:

確定されていない

**その他の情報**

固形分濃度:

49,4 %

**10 安定性及び反応性**

**反応性**

規定に従って取扱い及び貯蔵される場合、有害反応はない。

**化学的安定性**

**VITA VM LC OPAQUE PASTE und VM LC GINGIVA OPAQUE PASTE**

加工された日付: 12.08.2019

製品コード: 218

ページ 6 の 10

本製品を通常の常温で保管すると安定である。

**危険有害反応性の可能性**

知られた有害反応はない。

**避けるべき条件**

(一つも、何も、誰も) ない/ (一つも、何も、誰も) ない

**不適合物質**

情報は何もない。

**危険有害性のある分解生成物**

既に知られた有害分解製品はない。

**11 有害性情報**

**毒性情報**

**急性毒性**

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

CAS番号	化学名				
	曝露の経路	投与量	種	源泉、出典	方法
2867-47-2	2-dimethylaminoethyl methacrylate				
	経口の	急性毒性の推定 500 mg/kg			
	皮膚の	急性毒性の推定 1100 mg/kg			
79-41-4	Methacrylsäure				
	経口の	急性毒性の推定 500 mg/kg			
	皮膚の	急性毒性の推定 300 mg/kg			
	吸い込んで 蒸気	急性毒性の推定 11 mg/l			
	吸い込んで エアゾ ル	急性毒性の推定 1,5 mg/l			

**刺激性及び腐食性**

皮膚刺激。

強い眼刺激。

## VITA VM LC OPAQUE PASTE und VM LC GINGIVA OPAQUE PASTE

加工された日付: 12.08.2019

製品コード: 218

ページ 7 の 10

**感作性影響**

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

(7,7,9-Trimethyl-4,13-dioxo-3,14-dioxo-5,12-diaza-hexadecan-1,16-diol-dimethacrylat (mixture of isomers); 2-dimethylaminoethyl methacrylate; Diphenyl(2,4,6-trimethylbenzoyl)phosphine oxide)

**生殖における発ガン性/変異原性/有毒性の影響**

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

**特定標的臓器毒性 (単回暴露)**

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

**特定標的臓器毒性 (反復暴露)**

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

**吸引性呼吸器有害性**

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

**テストに関するその他のインフォメーション**

この混合物はEC指令No 1272/2008 [CLP]において、危険性を有すると評価される。

**12 環境影響情報****毒性**

長期継続的影響によって水生生物に有害。

**残留性と分解性**

その製品は、検査されなかった。

**生物蓄積性**

その製品は、検査されなかった。

**土壌中の移動度**

その製品は、検査されなかった。

**他の有害影響**

情報は何もない。

**詳しい情報**

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。地下/土壌に至らせてはならない。

**13 廃棄上の注意****廃棄物処理方法****廃棄の勧告**

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。地下/土壌に至らせてはならない。廃棄物は該当法規に従って廃棄すること。

**汚染した包装**

汚れておらず、中身の残っていない包装容器は、再生利用に引き渡すことができる。汚染された包装は、物質そのものと同様に扱うこと。EAK/AVVによる廃棄物コード及び廃棄物名称

**14 輸送上の注意****海上輸送 (IMDG)****UN番号:**

UN 3243

**VITA VM LC OPAQUE PASTE und VM LC GINGIVA OPAQUE PASTE**

加工された日付: 12.08.2019

製品コード: 218

ページ 8 の 10

**正式の国連輸送名:** SOLIDS CONTAINING TOXIC LIQUID, N.O.S.

**輸送における危険有害性クラス:** 6.1

**包装等級 (PG):** II

危険物ラベル: 6.1



特別な設備: 217, 274

量制限: 500 g

微量: E4

EmS: F-A, S-A

**空輸 (ICAO-TI/IATA-DGR)**

**UN番号:** UN 3243

**正式の国連輸送名:** SOLIDS CONTAINING TOXIC LIQUID, N.O.S.

**輸送における危険有害性クラス:** 6.1

**包装等級 (PG):** II

危険物ラベル: 6.1



特別な設備: A50

量制限-乗客: 1 kg

Passenger LQ: Y644

微量: E4

IATA梱包方指示-乗客: 669

IATA最大数量-乗客: 25 kg

IATA梱包指示 (貨物機): 676

IATA最大数量 (貨物機): 100 kg

**環境危険有害性**

環境に有害である: いいえ

**使用者のための特別な予防措置**

情報は何もない。

**MARPOL 73/78 の付属文書 II および IBC Code に準拠するバルク輸送**

非該当

**15 適用法令**

**物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律**

**国内規定情報**

従業員制限: 若年層への従業員制限に注意する。

水に与える有害性等級 (ドイツ): 3 - 水を非常に汚染する



**VITA VM LC OPAQUE PASTE und VM LC GINGIVA OPAQUE PASTE**

加工された日付: 12.08.2019

製品コード: 218

ページ 9 の 10

皮膚吸収/感作:

アレルギー性過敏反応を起こします。

**16 その他の情報**

**略称と頭字語の説明**

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route  
(European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

GHS: Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service

LC50: Lethal concentration, 50%

LD50: Lethal dose, 50%

CLP: Classification, labelling and Packaging

REACH: Registration, Evaluation and Authorization of Chemicals

GHS: Globally Harmonised System of Classification, Labelling and Packaging of Chemicals

UN: United Nations

DNEL: Derived No Effect Level

DMEL: Derived Minimal Effect Level

PNEC: Predicted No Effect Concentration

ATE: Acute toxicity estimate

LL50: Lethal loading, 50%

EL50: Effect loading, 50%

EC50: Effective Concentration 50%

ErC50: Effective Concentration 50%, growth rate

NOEC: No Observed Effect Concentration

BCF: Bio-concentration factor

PBT: persistent, bioaccumulative, toxic

vPvB: very persistent, very bioaccumulative

RID: Regulations concerning the international carriage of dangerous goods by rail

ADN: European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Inland Waterways (Accord européen relatif au transport international des marchandises dangereuses par voies de navigation intérieures)

EmS: Emergency Schedules

MFAG: Medical First Aid Guide

ICAO: International Civil Aviation Organization

MARPOL: International Convention for the Prevention of Marine Pollution from Ships

IBC: Intermediate Bulk Container

VOC: Volatile Organic Compounds

SVHC: Substance of Very High Concern

略語および頭字語については、<http://abbrev.esdscm.eu> の表を参照

**VITA VM LC OPAQUE PASTE und VM LC GINGIVA OPAQUE PASTE**

加工された日付: 12.08.2019

製品コード: 218

ページ 10 の 10

**GHSによる混合物の等級分類および適用した評価法**

分類	分類方法
Skin Irrit. 2; H315	算出方法
Eye Irrit. 2; H319	算出方法
Skin Sens. 1; H317	算出方法
Aquatic Chronic 3; H412	算出方法

**HおよびEUH条項の表記(番号および全文)**

H302	飲み込むと有害。
H311	皮膚に接触すると有毒。
H312	皮膚に接触すると有害。
H314	重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷。
H315	皮膚刺激。
H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H319	強い眼刺激。
H332	吸入すると有害。
H335	呼吸器への刺激のおそれ。
H361ff	生殖能を損なう疑い。
H411	長期継続的影響によって水生生物に毒性。
H412	長期継続的影響によって水生生物に有害。